

平成30年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	「ことばで育む子どもの未来」事業		
事業主体 (連絡先)	塩尻市長 小口利幸 塩尻市こども教育部北部子育て支援センター		
事業区分	3 教育、文化の振興に関する事業		
事業タイプ	ソフト		
総事業費	416,280 円 (うち支援金 :	333,000 円)	

事業内容

子ども本の寺子屋事業

■わらべうたファミリーコンサート

平成30年8月4日 塩尻市市民交流センター
講師：坂野知恵氏 116名参加

■身近な写真から絵本を作ろう！ワークショップ

平成30年9月2日 塩尻市市民交流センター
講師：小寺 卓矢氏 41名参加

ことばの色合いを楽しむDAYプロジェクト

■絵本作家との体験型ワークショップ

平成30年10月14日 塩尻市北部子育て支援センター
講師：accototo ふくだとしお・ふくだあきこ氏
139名(親子58組)参加

■児童文学研究者による講演会

平成30年10月14日 塩尻市市民交流センター
講師：金原 瑞人氏 92名参加



【9月2日 ワークショップ】



【10月14日ワークショップ】

【目標・ねらい】

- ① 絵本を通して親子のコミュニケーションを深める
- ② 地域住民も参画し、子育て支援を全市的な取組みとする

※自己評価【B】

【理由】

絵本への関心を高めることで親子のコミュニケーションや触れ合いの重要性が再認識された。

事業効果

※地域活性化のための目標・ねらいに対してどのような効果があったか、項目毎に記載すること。

- ① 親子間のコミュニケーション不足により、子どもの成長過程に課題を抱える世帯が増加傾向にある中、絵本を通して親子のコミュニケーションを図ることで、乳幼児期から本を通して子育て支援の充実が図られた。
- ② 本事業に、地域住民も参画することで、親子のコミュニケーションや触れ合いの重要性を認識・理解することにより、住民と連携した全市的な子育て支援にむけた取り組みができた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

今年度の取り組みを基に、複合施設の利点を活かしながら、本を介して子育て親子、利用者と地域のつながりがもてるような発信を行い、一人ひとりの子どもの心豊かな育ちにつなげていく。また、地域に根ざした子育て支援の裾野を広げ、住民と連携しながら、地域ぐるみで子育てを支える取り組みを実施していく。

(別記様式第12号) (第3の8関係)

- ※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。
「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた
「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある